

部 会 議 事 録 (まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和6年度 第6回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2024年10月24日(木) 午後6時00分から午後8時00分
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	委 員：16人(総数20人) 出席者：畠山会長、澁谷副会長、岡田委員、馬場委員、藤原委員、塚田委員、徳江委員、小原委員、甘粕委員、金子委員、山本委員、飯森委員、上條委員、山岡委員、矢島委員、岡野委員 欠席者：岩田委員、山口委員、三觜委員、阪井委員 事務局：5人 森井センター長、高橋主幹、下間、柴田、脇田
報 告	3 報告 (1) 市政運営の総合指針2024の改定に伴う意見交換会 企画政策課より配布資料のとおり説明。 現在、市政運営総合指針2024から2028への改定作業中につき、本件について郷土づくり推進会議の場で時間の限り意見交換させていただきたい。 【質問・意見】 [委員] 過去の計画の達成状況はどんな状況か。 [企画政策課] 4年サイクルで実施しており、4年前と進捗状況を比較すると100ほどの事業に対して課題として残っているのは5事業ほど。ほぼ達成している。 [委員] 公共施設老朽化の再整備の進捗は？ [企画政策課] 公共施設の再整備は概ね計画通りにしている。市民センターなども順番に建て替えている。藤沢駅や村岡新駅等の都市拠点に計画しているものについては、具体化が進んでいると感じている。 [委員] 8つの基本目標「安全・安心なまちづくり」との記載があるが、具体的な数値目標はないのか？数値の提示がないと効果が実感できない。

[企画政策課]

現在お示ししているものは大枠の基本目標であり、この計画の傘下にそれぞれの事業があり、そこについては数値目標を設定している。ただ、目標を定量化しづらい事業もあるが、どこまで数値目標を設定できるか協議している。防災関係については計画があり、数値目標はあるが達成できてない部分もある。防犯カメラについては、毎年度予算措置をしているものは設置しているが、追い付いていない状況もある。役所全体の優先順位をつけて対応している状況。また、スポーツについても数値目標化しづらいが、スポーツ人口を増やしていく、気軽にスポーツができる環境を整えていくなど進めていきたい。

[委員]

都市整備課がお示ししたマスタープランを実行に移していただきたい。ご説明いただいた基本目標が漠然としすぎていて、市民として実感がわきにくい。片瀬地区の課題ならともかく藤沢市全体として人口減少はやむを得ないと感じている。横須賀市などを参考に、海辺の整備を進めてはどうか。

[企画政策課]

本基本計画はマスタープランとも連携している。ただし、市民が実感しにくいとの意見があることも承知している。観光について通年型の観光を目指しているが江の島は大型の開発ができないので、その中で出来ることをやっていく。オーバーツーリズム等の問題も今後出来ることを対応していく必要があると感じている。

(2) 前回全体会について

委員の皆様には開催通知とともにお送りしているところ。修正点等あればこの場で教えていただきたい。

→意見なし

(3) 地域団体からの情報提供等

[委員 (生活環境協議会)]

10月2日に藤沢西高校の生徒に、大学受験OA用の課題研究し、まとめたものを役所や地元の方の意見をいただくため、生活環境協議会の会長として依頼を受けた。環境に対するテーマとして片瀬海岸のポイ捨てゴミについて行ったとのこと。意見としては、海さくらに参加した日時を記録した方が良いのでは。アンケートでビーチクリーンに参加したいと思いますか？との問いには、ビーチクリーンをしたことがありますか？だったら良かったと思った。藤沢市はごみを出さないではなく、ごみを家に持ち帰るというスタンス。そのスタンスをSNSで発信してほしいなどを伝えた。

[委員 (民生委員児童委員協議会)]

9月25日26日の敬老会について無事に実施することができ

	<p>た。</p> <p>13 地区の交換会として明治地区へ行き、交流を行った。その際に、歴史マップの配布があった。この歴史マップを作成する際には、片瀬地区の歴史マップを参考にしたとのこと。</p> <p>明治地区も片瀬地区同様に、高齢化と自治会加入率の低下が問題。ヤングケアラー問題の解決に向けてお互いに協力をしていく。</p> <p>[委員 (青少年育成協力会)]</p> <p>ふれあい祭りにてマスクを配布。マスクのデザインは片瀬中学校生徒が表彰されたものを使用した。球技大会も11月16日(土)に実施する予定。</p>
<p>議 題</p>	<p>4 議題</p> <p>(1) WG開催結果報告について</p> <p>報告の前に現時点での各WGにおける名簿を配布した。その中で、ゴミとマナーの向上を考えるWGの協力員3名について、WGの委員から協力員の感触を教えてください。</p> <p>[委員]</p> <p>江の島からの3名は、ゴミとマナーについて前向きな考えをお持ちなので、WGの協力員として承認いただきたい。</p> <p>[委員]</p> <p>今までも環境関係にかかわってきた方なので、全く問題ない。</p> <p>【決定事項】</p> <p>ゴミとマナーの向上を考えるWGにおいて3名を協力員として認めることとした。</p> <p>ア 片瀬&江の島歴史文化見直しWG (委員)</p> <p>メインとしては江の島道をやっていくため、10/11ガイドクラブの協力をいただき視察を行った。まだ江の島島内を見ていないので、その視察を行ってから具体的な検討を進めることとしたい。11/28に江の島視察。</p> <p>楽しく進めたいが、予算取りが難しいらしく、2年間の任期の中で来年度に使える予算を提示したが根拠が薄いということでダメだった。予算を取るにはどうしたらよいか。</p> <p>案内板などについてはまちづくり協議会が設置したものと教育委員会が設置したものがあり、教育委員会と予算を協議して予算面を調整していくことも考える。</p> <p>イ ゴミとマナーの向上を考えるWG (委員)</p> <p>10月2日に環境事業センターや環境総務課よりゴミ処理(市の取組)についてレクチャーいただいた。ゴミ自体は増えていないが、最終廃棄物の捨てる場所がなくなっている。また、分別等の問題については子どもから教育してく必</p>

要がある。

ゴミ箱の設置については、江の島に数か所個あり、それ以上増やす予定はない。まだ方向性は決まっていないがじっくりと協議したい。

ウ 生活防災を考えるWG（ 委員）

まず、前回WGの確認を行った。次に、既存の取組についての把握を行った。片瀬地区の災害リスクと自主防災協議会の取組について確認した。津波についてフォーカスしていく。最後に、今後のスケジュールについて11月は机上での確認を行い、12月はフィールドワークを行う。

避難経路を設置するポイントは、江の島地区と西浜地区に絞ることとした。

エ 広報WG（ 委員）

既存の取組についての再確認を行った。まちづくり通信の発行について協議し、継続発行することとし、今年度は2回の発行を目指し、1回はWGの紹介号とし2回目年度末を報告号としたい。

ポータルサイトについて、HPの枠組みの中ではこれが限界値だが、今欲しい情報は発信できていることからそのままとする。

SNSのデジタル情報配信の検討を行った。1回目のWGではLINEやインスタの運用について議論。昨年度はインスタの方向で動いていた報告を確認している。結果として今回はラインのビジネスアカウントを作成し、試験的に運用していくこととした。試験運用の目的は、まち協委員に運用していただき、体験談をWGにフィードバックしていただく。本稼働にふさわしと判断したら、地区内で人数限定による試験運用をしたい。ラインの導入の本格化に向けて最終の議論・検討をする必要がある。課題は予算でラインのビジネスアカウント事体は無料だが、2千通以上は有料となる。月5千円のライトプランから運用して、良ければ一般的なプランに変更していきたい。

【質問・意見】

[委員]

江の島にゴミ箱が設置してあると聞いたが、観光客向けなのか？何か所設置。自治会予算は。

[委員]

町内会は関与していない。市の観光課。

江の島入口と奥津宮とコッキング苑とエスカー乗場と中村羊かん屋前

[委員]

市の環境部門が設置・管理している。

[委員]

広報WGについて、お金がかかるとの話だが、スポンサーを募れないか。

[委員]

過去の記録からのラインがふさわしいと判断した広告を挙げてくるというのがあります。

[委員]

何かいい案があるのではないか。探していけば何かあるのではないか。

[委員]

スポンサーを募って、スポンサーリンクをラインに差しこむ等の措置ができると感じた。

[委員]

お金出してくれる企業を探すのは大変だが、ニーズはあると感じている。

[委員]

予算は必要。予算がつかないとただ雑談しているだけで任期が過ぎる。少しでも予算がないと活動自体が滞ってしまう。

[事務局]

一定程度の予算措置が必要であることは承知している。ただし、限りある市税が原資であるため、市としても全て予算が付く確証はない。12月になると大まかに分かる。

[委員]

片瀬山公園について事務局経由で公園課と掛け合った。担当者の反応はよかった。継続的に行けばよいと感じた。

[会長]

予算については、過去には市から率先して出した経過があったが、なんにでも出すわけにはいかないことも承知してほしい。

ゴミ箱については、あったほうがいいのか議論を深めたほうがよいと感じた。

[委員]

基本的にゴミ箱を増やしたいという意見の中で市の方に話を伺った。ただ予算上できない。ゴミ箱が減った理由はテロを理由に減らしたのが一般論。マナーの悪さもあり減らしている。増やすのであれば観光の部分と手を組めば増やすことも可能だと思うが、なかなか上手くいかない。なのでゴミ箱設置は現状維持。江の島のゴミ箱については市が援助している状況。

[委員]

ゴミは持ち帰るが原則。安易に捨てるのではなく、市としてはマナーを向上することで設置にかかる費用および人件費を削減していく方向。

[委員]

江の島のゴミ箱にバイクに乗って捨てていく人がいる。駅のゴミ箱は家庭ごみを捨てていくので撤去している。コンビニも店舗

の中に設置している。みんながマナーを守りながらゴミの持ち帰りを実践してくれればと思う。

[委員]

捨てた人も悪いが売った方も悪い。売ったほうがゴミの回収をするべき。

[事務局]

本件については、ゴミとマナーの向上WGにて協議していただきたい。

(2)「まちかどミニベンチ」について

資料2のとおり事務局から説明。前回の全体会にて町内会に意見を伺った方が良いとの意見があったため、目白山のベンチについては町内会長に意見を伺ったところ、修繕いただきたい旨の回答をいただいた。片瀬山のベンチについては、5町の協議会にて今後意見を集約することとした。

【質問・意見】

[委員]

片瀬山のベンチはまちづくり協議会で設置したベンチか。

[事務局]

事務局の方で過去の資料を漁ったところ、当該場所にベンチがある経過が見受けられたので詳細は不明。だがデータが残っている。

[委員]

まち協がベンチを設置する前からあった気がする。

[事務局]

まち協ベンチが保存されているフォルダーに情報があったことから、まち協で設置したと推理している。

[会長]

修繕の要望は町内会長から聞いたのか。

[事務局]

修繕の意向は片瀬目白山町内会長より伺った。ただ、発端としては 委員が地元(目白山)の方から要望として伺ったところ。

片瀬山は5町の議長に確認している。

[委員]

今一度確認する必要があると感じた。片瀬山駐在所に聞いたほうが良いのでは。ただ、設置場所としては良い場所にあるので、修繕したほうが良いと感じた。

[会長]

営繕協会と共同で作った経過はあるが。

[委員]

作った張本人を明らかにする必要があるのでは。

[事務局]

今後精査していく。

	<p>まち協でなければ今回の修繕から外す。 [会長] コミュニティハウスが作った可能性がある。ただ、片瀬山の 5 町で作った可能性もあるので、確認したほうが良い。 【決定事項】 駐在所にベンチが設置された時期について確認</p>
<p>その他</p>	<p>5 その他 (1) 当面の日程 歴史文化 11月28日(木) 10時 江の島街歩き ごみ 10月30日(水) 16時30分 生活防災 11月18日(月) 9時30分 広報 11月 8日(金) 18時</p> <p>(2) 地区集会について 今年度についてはWGを発足したばかりなので、あまりイメージがなかったが、各WGの中でやりたい意向があれば教えていただきたい。ただし、年度末に実施するのであれば、11月くらいから準備する必要がある。 各WGで地区内の住民に伝えたいことがあれば活用していただくことも可能。今年度やりたいものがあれば、まずは事務局にお伝えいただきたい。 【質問・意見】 [委員] ふれあい祭り 準備の段階でテーブルとイスが用意してあるとのことだったが無かった。終了後には机とイスをホールまで持って行った。年配者が多い団体なので疲れている。十何年やっているが今回初めて。事前に話もなかった。机を運ぶ係を用意してもよいのでは。 [委員] 竹灯籠が龍口寺で開催予定。 【決定事項】 特になし</p> <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
<p>次回会議 開催日時・場所</p>	<p>次回全体会 日時 2024年(令和6年)11月21日(木) 15時から 場所 片瀬市民センター ホール</p>